

花つきの良さが魅力

< 植物名 >

エリカ
グラシリス

水やり

土の表面が乾いたら水やりする。過湿による根腐れに注意。特に夏場の水のやり過ぎには注意する。

置き場所

日当たりと水はけの良い場所を好み、酸性の土壌が適している。

用土肥料

生長期には肥料が必要だが、夏以降は与えない方が花付きが良くなる。

植え替え

鉢植えは根詰まりをしやすいため、花後に切り戻しと植え替えをする。

ふやし方

秋に挿し芽をしてふやす。

冬越し

冬は室内に取り込む。

使い方 花壇 鉢植え 切り花

学名 Erica gracilis

英名

属名 エリカ

科名 ツツジ

性状(分類) 低木

原産地 南アフリカおよびヨーロッパ

花の色 赤 ピンク、白

開花期 10～6月

購入時期

草丈 約50cm

ID 1018

季節 春 夏 秋 冬

JFコード 21091



冬越しと置き場所

日当たりと水はけの良い場所を好み、酸性の土壌が適している。耐寒性がないため、冬は室内に取り込む。

その他の解説

冬～春咲き、夏咲き、不定期咲きの3タイプに大別される。たっぷりと花をつける。鉢植えは根詰まりをしやすいため、花後に切り戻しと植え替えをする。

特徴1

南アフリカおよびヨーロッパに自生する低木。冬～春咲き、夏咲き、不定期咲きの3タイプに大別される。日当たりと水はけの良い場所を好む。

特徴2

約660種が知られるが、そのほとんどは南アフリカ(特にケープ地方の狭い地域に種類が多い)に自生する。英語ではヒース、ドイツ語ではハイデと呼ばれる(ともに“荒野”という意味)。グラシリスは花つきの良さで草姿が魅力の品種。耐乾・耐強光性にすぐれているが、耐寒性が弱い。